



目指す生徒像

自主・敬愛・健康

自ら学び続ける生徒
豊かな心をもつ生徒
心身をきたえる生徒

令和2年度

第4号

7月7日発行

文責：小松

電話：0224-53-1369

E-mail: kinchu@

ogawara-k.miyagi.jp

学校再開から1か月が経過しました

6月1日から学校が再開し、早くも1ヶ月が経過しました。保護者の皆様には、感染症予防のためお子さんの検温や健康観察、水筒の準備等を毎日行っていただき、感謝申し上げます。

学校におきましても、うがいや手洗いの励行、30分ごとの水分補給、教室の換気、消毒等に取り組み、生徒が安心して活動できる環境作りに継続して努めて参ります。

梅雨の時期に入り、日中の気温がだいぶ高くなり、熱中症の危険も高まってきました。そこで、登下校の際には、マスクを外してもよいことにしております。また、授業中も息苦しさを感ずるようなときには、マスクを外すよう話しております。また、話し合い活動も短時間ですが始めております。引き続き新しい生活様式を取り入れながら、教育活動を進めて参りますので、今後も保護者の皆様の御理解と御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

学年PTAへの御参加，そして各会場の消毒の御協力，ありがとうございました

7月2日（木）、今年度第1回目の学年PTAを開くことができました。83名という多くの保護者の皆様の御参加をいただき、活発な意見交換ができました。今後の教育活動の参考にさせていただきたいと思っております。また、学年PTAの後には、PTA専門委員会がありました。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、会場を三つに分けての開催となりました。専門委員会終了後には厚生委員会の提案で会場となった各教室の消毒作業にも御協力をいただき、大変ありがとうございました。保護者の皆様と学校が連携することは生徒の教育にとって大変重要です。今後とも保護者の皆様の御理解と御支援を重ねてお願いいたします。

今回は授業参観を実施することはできませんでしたが、各教室の掲示物等を御覧になり、お子さんの学校での活動の様子をうかがい知ることができたのではないのでしょうか。この頼母山でも生徒の生き生きした姿をこれからも伝えていきたいと思っております。

生徒会専門委員会が開かれました

6日23日（火）、生徒会専門委員会が開かれました。役員選出と年間活動目標等の話し合いが行われました。この専門委員会は生徒の自治的な活動



で、生徒会活動の核となるものです。17日（金）には生徒会総会が予定されています。金中をよりよくするための活発な話し合いを期待します。

《7月の主な予定》

- 2日（木） 3年実力テスト
学年PTA
町入試説明会
- 3日（金） 1年栄養指導
- 9日（木） 眼科検診 学校評議員会
- 13日（月） 内科検診（3年，2の1）
1年農業講話
- 14日（火） 内科検診（1年，2の2）
- 15日（水） 耳鼻科検診（1・3年）
- 17日（金） 生徒会総会
- 20日（月） 職員会議
- 23日（木） 海の日 中体連交流会①
- 24日（金） スポーツの日 中体連交流会②
- 28日（金） 専門委員会
- 29日（水） 教育相談①
- 0日（木） 教育相談②
- 31日（金） 教育相談③

※変更があるかもしれません

1年生家庭科栄養指導

7月3日(金)、家庭科の授業の中で、栄養教諭の工藤玲先生による栄養指導が行われました。食の大切さや成長期の中学生にとって必要な栄養素などについて詳しくご指導いただきました。栄養のバランスを考えながら毎日おいしい給食の献立を考えてくださっている工藤先生、ありがとうございました。



金中おしらせばん

学校における事務全般を担当している、櫻庭あゆみ主査作成の「金中おしらせばん」が発行されました。学校の「備品」のことや「町費」について具体的で分かりやすく説明してくれています。今年度の金中の予算は、約2,200万円なんだそうです。その内訳も詳しく書いてありました。町の予算の用途についてもよくわかりました。また、学校の予算は全て町の税金ですから、備品等は大切に使いしていきたいと改めて思いました。



金中の活躍が認められました

生徒会JRC委員会が行っている、ペットボトルキャップを集めて、開発途上国の子供達にワクチンを送ろうという活動に対して、公益社団法人仙南法人会青年部より感謝状が贈られました。地道な活動ですが、社会貢献が認められたことを誇りに思います。また、以前紹介したPTA広報委員会の「ふれあい」には宮城県PTA連合会より銀賞の賞状が届けました。金中は生徒もPTAも頑張っています！



